

【院内フォーミュラー(推奨薬リスト)】

薬事審議会 フォーミュラー小委員会 2023年1月作成

尿酸生成抑制薬

	薬剤名
第一選択薬	フェブキソスタット錠 10mg、20mg

★腎機能低下患者は下記に注意★

GFR または Ccr=30-60mL/min:腎機能正常者と同じだが、20mg を超える場合は慎重に投与。

GFR または Ccr<30mL/min、透析患者:1日1回 10mg より開始。その後は血中尿酸値を確認しながら必要に応じ徐々に増量する。AUC 増大のため 20mg を超える場合は慎重に投与。

	アロプリノール錠 100mg「あゆみ」	ザイロリック錠 100	ウリアデック錠 20mg	ウリアデック錠 40mg	ウリアデック錠 60mg	フェブキソスタット錠 10mg「DSEP」	フェブキソスタット錠 20mg「DSEP」	フェブリク錠 10mg	フェブリク錠 20mg
一般名	アロプリノール		トピロキソスタット			フェブキソスタット			
採用区分	採用	院外	採用	院外	院外	採用	採用	院外	院外
先発品名	ザイロリック					フェブリク			
薬価(円)	7.8	16.3	16.8	30.5	45.1	7.6	13.9	27	49.5
効能効果	下記の場合における高尿酸血症の是正 痛風、高尿酸血症をともなう高血圧症		痛風、高尿酸血症			痛風、高尿酸血症 がん化学療法に伴う高尿酸血症			
用法用量	1日量 200~300mg、1日 2~3回食後。適宜増減		開始用量:1回 20mg、1日 2回朝夕 維持量:1回 60mg、1日 2回。適宜増減 最大投与量:1回 80mg、1日 2回			開始用量:1回 10mg、1日 1回 維持量:1回 40mg、1日 1回 最大投与量:1回 60mg、1日 1回			

薬価は 2023.1 時点のものであり変動することがあります。